

# 東海だより

第16号  
東海防衛支局発行



〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目2番1号

電話：052-952-8212

<http://www.mod.go.jp/rdb/tokai/>



◇P-1固定翼哨戒機 量産初号機納入式

◇東海防衛支局の業務紹介(Part3)

- ・障害防止事業
- ・道路改修等事業
- ・民生安定施設助成事業(一般助成)

## P-1 固定翼哨戒機



海上自衛隊第51航空隊  
受領官(機長) 伊藤賢秀2等海佐

東海防衛支局岐阜防衛事務所  
主任監督官 青木幹之3等海佐

平成25年3月26日(火)、さわやかな青空の下、川崎重工業株式会社岐阜工場においてP-1固定翼哨戒機量産初号機の納入式が行われました。

式典には左藤章・佐藤正久両防衛大臣政務官をはじめとする防衛省関係者のほか、約300名の関係者が参列し、主催者である川崎重工業長谷川聡社長挨拶の後、左藤章防衛大臣政務官が祝辞を述べました。

また、今回の製造に携わった東海防衛支局岐阜防衛事務所の青木幹之主任監督官と、今後運用試験を行う海上自衛隊第51航空隊の伊藤賢秀受領官(機長)に花束贈呈が行われ、関係者代表によるテープカットが行われました。



## 量産初号機納入式



格納庫からロールアウトするP-1固定翼哨戒機

P-1固定翼哨戒機は、P-3C固定翼哨戒機の後継として、平成13年度から開発を開始した機体であり、実用機では世界初となるFBL(Fly By Light)システムや、探知能力を向上した新規開発の音響システム、レーダー・システムなどを採用しています。また、新たに開発した国産エンジンを搭載し、現有機(P-3C)を上回る速度、航続距離等を実現しました。

製造にあたっては、開発の過程で判明した様々な問題を解決するため、担当官である青木幹之3等海佐をはじめとする関係者は、主契約者である川崎重工の設計部門や工作部門、品質保証部門等のプロフェッショナル達と念入りな調整を行いつつ、各工程・各部位の品質確保のため、丹念に監督検査を実施するなど献身的な努力をしました。

今後は、海上自衛隊第51航空隊が厚木基地を中心に運用試験を行うことになっています。

※FBL(Fly By Light)：操舵信号を光ケーブルで伝えるシステム

## ◇ 東海防衛支局の業務 < Part 3 >

東海防衛支局管内（愛知県・岐阜県・三重県）には、自衛隊等が使用する飛行場などの数多くの防衛施設が所在しています。これらの防衛施設は、自衛隊等の活動の基盤として、我が国の平和を守る上で不可欠であり、そのため、周辺地域の皆様の理解と協力を得ながら円滑に使用していく必要があります。

そこで、防衛施設と周辺地域との調和を図るため様々な施策について、4回に分けシリーズでご紹介します。本号では、障害防止事業、道路改修等事業及び民生安定施設助成事業（一般助成）についてご紹介します。



### 防衛施設周辺のイメージ

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律による施策



### ■ 障害防止事業

地方公共団体その他の者が自衛隊等の機甲車両その他の重車両のひん繁な使用、射撃、爆撃その他の火薬類の使用のひん繁な実施などの行為により生ずる障害を防止し、又は軽減するため、砂防施設、河川などについて必要な工事を行うときは、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、その者に対し、予算の範囲内において、その費用の全部又は一部を補助することとしています。

#### （主な整備内容）

#### 砂防ダム及び流路工等の整備

- ・土砂流出被害を防止・軽減するもの

#### 河川改修排水機場及び洪水調整池等の整備

- ・周辺地域への洪水被害を防止・軽減するもの

#### 用水路及びため池等の整備

- ・周辺地域の農業用水不足を防止・軽減するもの



写真は、三重県にある白山高射教育訓練場周辺で実施した障害防止事業です。写真左側のような、流出する土砂を溜めるため写真右側の砂防堰堤（ダム）を三重県が整備しました。

### 施工実施事例



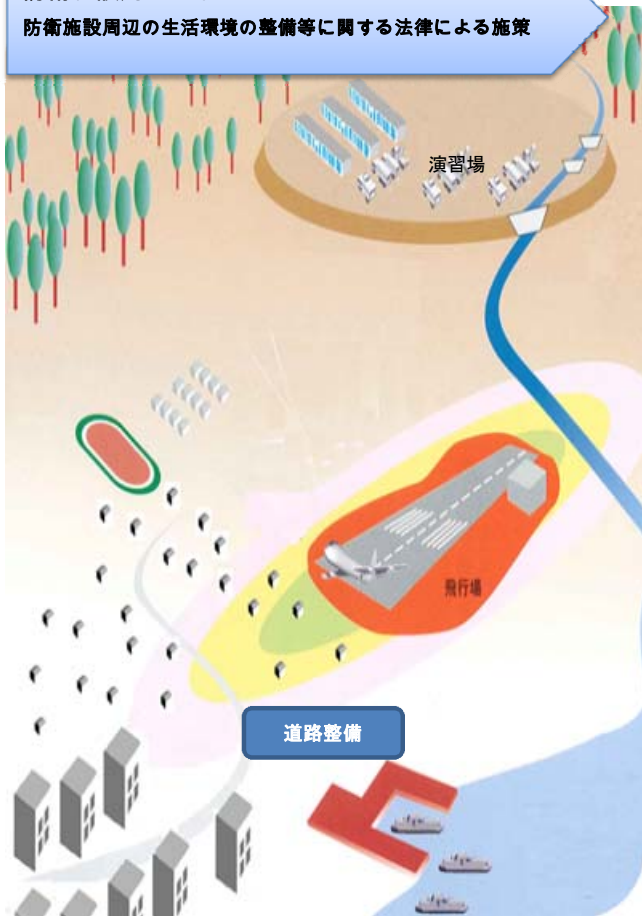




◇ 続きまして、道路改修等事業の業務をご紹介します。

### 防衛施設周辺のイメージ

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律による施策



### ■ 道路改修等事業

- ① 地方公共団体その他の者が自衛隊等の機甲車両その他の重車両のひん繁な使用などの行為により生ずる障害を防止し、又は軽減するため、道路について必要な工事を行うとき、
- ② 防衛施設の設置又は運用によりその周辺地域の住民の生活又は事業活動が阻害されると認められる場合において、地方公共団体がその障害の緩和に資するため、道路の整備について必要な措置を採るとき、

「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、その者に対し、予算の範囲内において、その費用の全部又は一部を補助することとしています。



### 舗装補修工事

- ・ 破損の甚だしい舗装の状態を回復するもの

### 舗装工事

- ・ 舗装補修工事以外で舗装に関するもの

### 改良工事

- ・ 舗装補修・舗装工事以外で道路に関するもの



写真は、三重県にある明野駐屯地周辺で実施した道路改修等事業です。  
平成19年度から平成23年度までに三重県伊勢市が延長約700mの道路  
拡幅工事を実施しました。

### 施工実施事例

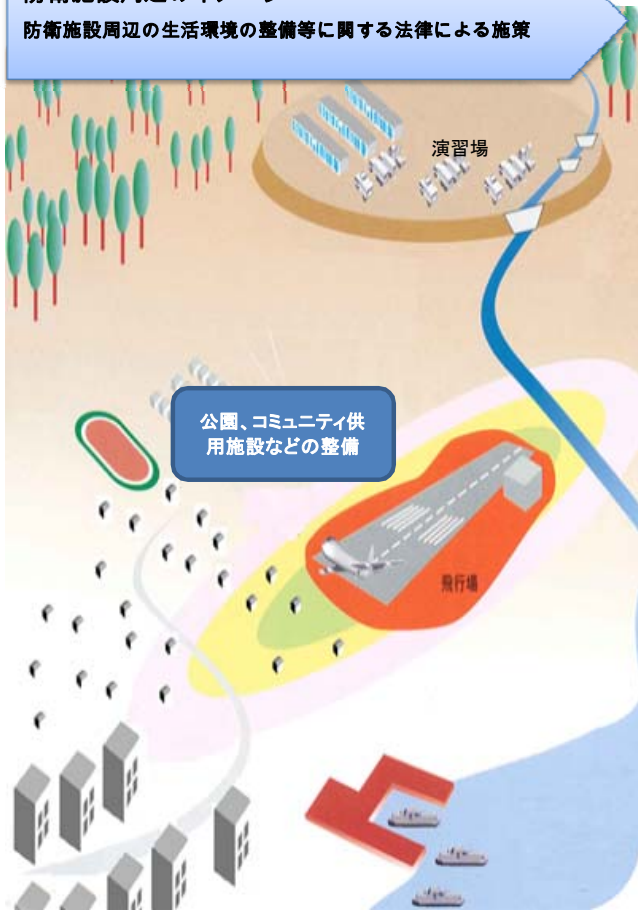




◇ 最後に、民生安定施設助成事業（一般助成）の業務をご紹介します。

**防衛施設周辺のイメージ**

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律による施策



**■ 民生安定施設助成事業（一般助成）**

防衛施設の設置又は運用によりその周辺地域の住民の生活又は事業活動が阻害されると認められる場合において、地方公共団体が、自衛隊等の航空機の離陸、着陸等のひん繁な実施や演習場等の演習等により生ずる周辺住民の暮らしや事業活動に及ぼす影響を緩和するため、生活環境施設又は事業経営の安定に寄与する施設の整備について必要な措置を採るときは、「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」に基づき、その費用の一部を補助することとしています。



**生活環境施設**

- ・無線放送施設、消防施設、コミュニティ供用施設、公園、し尿処理施設など

**事業経営の安定に寄与する施設**

- ・農林漁業施設など



写真左側は、平成23年度及び平成24年度に三重県伊勢市が公園の整備を、写真右側は、平成24年度に岐阜県各務原市が高機能消防指令センターの整備を実施しました。

**施工実施事例**

